

若い世代との意見交換の結果報告

○成人式実行委員との意見交換

H21. 10. 13(火)

参加者：実行委員 9 名

まちへの愛着について

- ・ここ 2, 3 年で愛着が強くなった。
- ・ライブが趣味で、明石はのんびりしていて人が温かいなどと、駅前で弾き語りをしている人が言っていて、地元のよさを感じる。
- ・神社の祭りなど今も参加している。住んでいる地域はベッドタウンの雰囲気ではあるが、よその感、疎外感はあまりない。

住みやすさについて

- ・買い物や交通に困らず、東西のどちらに出かけるにも便利。
- ・必要なものはまちの中で完結する。
- ・平地が多く、自転車で十分に動ける。
- ・都会とは違うが、遊ぶにしても一通り揃っている。

住みにくさについて

- ・西明石までしか電車の本数が多くない。
- ・最近引っ越してきた人と旧来から住んでいる人と少し分断が見られる。積極的にあいさつをするがなかなか返ってこない。
- ・バイクの暴走などマナーが悪い人が増えた。
- ・年下の人はあいさつができていない。

まちのよさ（明石を知らない人に紹介するなら。）

- ・魚の棚の商店街や城下町。昔から淡路と行き来していて、港町の文化がある。
- ・大久保駅周辺が整備され、美容院が増えるなどおしゃれな雰囲気が進んでいる。今風の「はやり」のものなどが醸成段階にある。
- ・街並みをきれいにして、神戸とは違う雰囲気が出せればよい。駅前のダイエービルをなくしたら、海を望める。明石城は駅からよく見えるので、宣伝になる。
- ・子午線のイメージが強い。他にまねできないところである。
- ・大学の友人などには、明石というと明石焼きや子午線のまちと言われる。
- ・プラネタリウムがあるのは貴重だということに、友人に言われて気づいた。
- ・明石駅近くに住んでいるので、便利でよい。
- ・のどかというイメージ。
- ・海やタコのイメージ。

夢を実現するためにまちにあってほしいもの

- ・ 中学や高校の進路選択の時の選択肢が狭い。先輩が通った道を歩むという感じ。都会に行けば、いろいろと専門の道に進む選択肢がある。幅広くこのような職業や進路があるという就職支援をしてほしい。
- ・ 千葉の大学に編入する。建築家になりたいので、働き口の多い東京で就職したい。
- ・ 夢は作曲家。音楽を広めようという取り組みをしていると聞いているので、よいと思う。

住みやすいまちにするために

- ・ 明石駅前にごみが多い。ごみ箱を撤去しているが、配置や形状などを工夫すれば障害者の歩行に支障がないようにできるのでないか。
- ・ 誇れるところは海岸や海の景観であると思うが、明石駅から見えない。海のイメージがあるが出し切れていない。
- ・ 城下町の面影が残っているところはあるが、忘れ去られたように単に古くて汚い建物があるだけ。歴史をいかしたまちづくりがしているのでないか。
- ・ 放置自転車が乱雑である。
- ・ 神戸ほど都会でなく、歴史や海を感じられるわけでもなく、中途半端なイメージである。

○スキルアップ社会人交流セミナー（生涯学習センター主催事業）参加者との意見交換

H21.12.4

参加者：セミナー生（20歳～35歳）25名

明石の良いところ、気にいらぬところ

- ・魚がおいしいこと、まちが平坦なこと
- ・メインがない、中途半端、駅を降りても海の雰囲気を感じられない、商店街に魅力がない

暮らしやすいまちへの提案

- ・放置自転車をなくするために、駐輪場を無料化にしてはどうか
- ・困っている人をサポートする仕組みを地域でつくってはどうか（高齢者の買い物や子育て）
- ・平坦な街であることから、自転車を重視したまちづくりを進めてはどうか（市民・観光客用に駅に自転車を自由に使えるシステムを）

にぎわいのあるまちへの提案

- ・明石はタコのイメージが強いが、新しい農水産物を開拓してはどうか
- ・タコのイメージを押し出しすぎる。海、海峡で押していくべし。おしゃれなイメージができれば若い人が来る。
- ・海まで人を導くカフェやレストランを。
- ・タコより「環境」で押していくべし。
- ・出店者を募集する施設を開設し、市民による採点で出店者を決めるチャレンジを。

海との関わりについて

- ・海水浴（ただし、須磨志向）
- ・魚の棚での買い物（スーパーの魚とは違う）
- ・父の影響で釣りを楽しんでいること
- ・京都に住んでいたとき、明石の魚は違うことを実感したこと

○神戸学院大学生との意見交換

H21. 11. 17 (火)

参加者：ゼミ生 16 人 (男：9 人、女：7 人。明石市出身者及び在住者はなし)

明石の良いところ・気にいらなところについて

良いところ	気にいらなところ
<ul style="list-style-type: none">・交通の便が良い。・大蔵海岸がきれい。・明石海峡大橋の眺望がすばらしい。・魚介類が豊富なイメージ・明石公園などで地域イベントが盛んに行われており、にぎわっている。・新幹線の停車駅がある。・自然が多い。・田んぼや畑が多くて、ちょっと田舎のイメージが残っているところがよい。・意外と静か。静かな住宅街のイメージ	<ul style="list-style-type: none">・ごみが多いイメージがある。特に明石駅前・バスやタクシーの運転手のマナー、言葉遣いが悪い。・駅のトイレが汚い。・明石公園内の市立図書館に行く道が暗い。・夜の明石駅周辺は、暗く、酔っ払いがいるなどイメージが悪い。・魅力のある店もなく、明石は通過するのみ。明石駅前は居酒屋ばかりのイメージ。・遊べる娯楽施設が少ない。明石駅前はボウリング場ぐらいしかない。

良いところを伸ばし、また良くないところを改善していいまちにするための提案

- ・名産品の PR にもっと力を入れていく。
- ・B 級グルメコンテストに出品する。
- ・特産品のインターネット販売に力を入れていく。
- ・野球のまちのイメージを持っている。スポーツを通じてにぎわってほしい。
- ・明石と言えば海産物、市場のイメージが強いが、実際に見ると、あまり洗練されていない印象を持つ。海産物や観光で売っていくため、商店街ももっと洗練されていくべき。
- ・オフィスビルだけが立派で、ほかの店、建物は調和がとれていない。
- ・日本標準時子午線が通るまちとして、ときを活かしたイベントなどでにぎわいづくりを。

明石がどんなまちになったら、行ってみたいとか、住んでみたいと思うか

- ・イベントをもっと開催すると同時に、観光スポットをもっと増やす。おしゃれな店が増えれば訪れてみたいと思う。若い人が増えてにぎわいのあるまちになる。
- ・住宅街がきれいで、車でちょっと行ったら何でも買えるようなまちに住みたいと思う。車で動けるまちが魅力的。
- ・マンションや住宅で込み合っているようなまちではなく、ある程度、広さがあるまちに住みたい。ゆったりとした空間のあるまちがいい。
- ・明石も夏まつりを開催しているが、そういうイベントを春夏秋冬開催する。景品がもらえる来場者参加型のものを取り入れたら楽しいと思う。

○神戸学院大学生へのアンケート結果

実施時期：H21. 11

参加者：経済学部 1～4 回生 47 人（男：34 人、女：13 人。うち市内在住者は 2 名）

まちのイメージについて

- ・遊ぶよりも暮らすのに適したまち。
- ・明石駅周辺は栄えているが、そこ以外は何もない住宅地のイメージ。
- ・淡路島や大阪方面への中継地点であり、通過する場所。立ち寄る場所ではない。
- ・のんびりとした雰囲気のあるまち。
- ・自然を大切にしているイメージ。
- ・海のイメージ。
- ・地域の温かさを感じる。

明石の良いところ・良くないところについて

（良いところ）

- ・明石海峡大橋、大蔵海岸など海の景色が美しい。
- ・魚介類が豊富。
- ・海岸がきれいに清掃されている。
- ・駅周辺にいろいろな施設がある。
- ・緑が多く、空気がきれいで良い。
- ・田舎な感じが良い。
- ・都会にしては意外と静かなところ。
- ・決して都会ではないが、田舎でもないちょうどよい感じで住みやすい。
- ・市街地部分もあり、田園風景もあり、海もあり、鉄道やバスも頻繁に走っていて、間違いなく住みやすい。
- ・大阪や神戸に適度な時間で行ける。

（気にいらないところ）

- ・遊べるところが少なく、明石駅周辺しか行くところがない。
- ・狭い空間の中に古い建物が多く、乱雑としたまち。
- ・明石駅近くの商店街などが洗練されておらず、さびれている。接客も観光地としては洗練されていない。
- ・バスの最終が早い。
- ・静かなまちで、活気がない。
- ・居酒屋、ファーストフードしかないイメージ。
- ・駅から海が見えないことが残念。
- ・市内を歩いていても楽しくない。
- ・駅前に魅力的なお店がない。

暮らしやすいまち・にぎわいのあるまちにするための提案

- ・観光施策として、一つひとつテーマを決めて巡るという工夫をしたらいいと思う。
- ・バリアフリー、歩行者にやさしい道路など、もう少し歩きやすい環境づくりを。
- ・無理に都会化させることはない。大阪、神戸のベッドタウンで良い。
- ・まち全体の色を明るくする（歩行者用道路、並木、海を見やすくするため等）。
- ・市民意識の向上を図る（クリーンなまち、ごみが全く落ちていないきれいなまちであることを市民が当然と思うこと）。
- ・まちのイメージは駅、駅周辺で決まるので、駅を清潔にして、クリーンなイメージを。
- ・海に近いところは街灯、並木を増やして見栄え良くする。